

令和7年2月6日

郡市区等医師会 御中

大阪府医師会  
(公印省略)

「感染症発生動向調査情報（第5週）」の送付について

平素は、本会事業の推進に対しまして、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、標記につきまして、大阪府感染症情報センターより、週報データが届きましたのでご提供申し上げます。ご活用のほどお願い申し上げます。

コメントのピックアップ内容は府医ニュースにも掲載しており、大阪府感染症情報センターホームページには、詳細な感染症発生動向状況等が掲載されています。あわせてご活用くださいますようお願い申し上げます。

《 大阪府感染症情報センター ホームページ 》

<http://www.iph.pref.osaka.jp/>

**【問合せ先】**

大阪府医師会・地域医療1課  
TEL 06-6763-7012

# 大阪府感染症発生動向調査週報（速報）

## 2025年 第5週（1月27日～2月2日）

### 今週のコメント

～感染性胃腸炎～ 手洗いの励行、排泄物の適切な処理が重要

#### 定点把握感染症

##### 「感染性胃腸炎 増加」

第5週の小児科・眼科定点疾患の報告数の総計は2,217例であり、前週比12.3%増であった。定点あたり報告数の第1位は感染性胃腸炎で以下、RSウイルス感染症、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、流行性角結膜炎、伝染性紅斑の順で、定点あたり報告数はそれぞれ7.25、1.73、1.51、0.31、0.23である。

感染性胃腸炎の報告数は前週比20%増の1,400例で、南河内10.31、泉州8.75、北河内8.16、中河内7.68、大阪市南部7.50であった。

RSウイルス感染症は7%増の333例で、大阪市北部2.77、南河内2.63、泉州2.40である。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は前週と同数の292例で、大阪市南部2.89、堺市2.63、北河内1.96であった。

流行性角結膜炎は23%増の16例で、中河内1.40、大阪市南部0.75、三島0.50である。

伝染性紅斑は7%増の45例で、北河内0.44、三島0.41、大阪市北部0.38であった。

インフルエンザは50%減の1,005例で、定点あたり報告数は3.34である。南河内5.04、堺市4.66、中河内4.07、北河内3.66、泉州3.36であった。

新型コロナウイルス感染症は12%増の1,293例で、定点あたり報告数は4.30である。南河内5.83、北河内5.66、中河内4.60、泉州4.58、堺市4.31であった。0歳から19歳までの報告数は644例で、全体の50%を占めた。

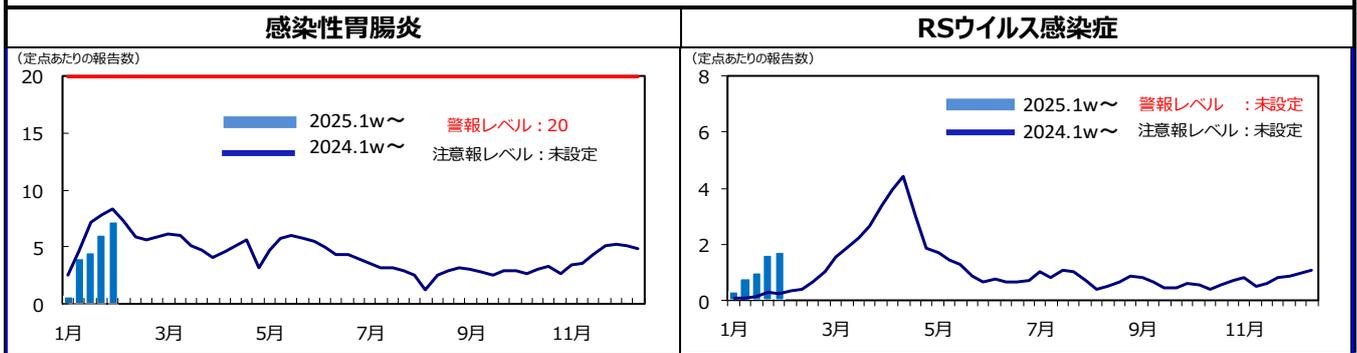


表 1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向（2025年 第5週1月27日～2月2日）

第5週の順位	第4週の順位	感染症	2025年 第5週の 定点あたり 報告数	前週比 増減	2024年 第5週の 定点あたり 報告数	2025年第5週の 年齢別 患者発生数 最大割合
1	1	感染性胃腸炎	7.25	20%増	8.31	10-14歳_13%
2	2	RSウイルス感染症	1.73	7%増	0.26	1歳未満_30%
3	3	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.51	増減なし	4.13	10-14歳_20%
4	5	流行性角結膜炎	0.31	23%増	0.27	20歳以上_75%
5	6	伝染性紅斑	0.23	7%増	0.01	3歳_24%
参考		インフルエンザ (インフルエンザ定点報告疾患)	3.34	50%減	29.64	20歳以上_25%
参考		新型コロナウイルス感染症 (COVID-19定点報告疾患)	4.30	12%増	9.36	10-19歳_18%

詳細はリンク先の『新型コロナウイルス感染症患者の発生状況について(大阪府)』の情報をご覧ください。

詳細はリンク先の『新型コロナウイルス感染症(大阪府感染症情報センター)』の情報をご覧ください。

第5週のコメント

～侵襲性髄膜炎菌感染症～ 大阪府の2024年の年間報告数は11例で、現行の集計方法となった2013年以降で最も多い報告数であった

全数把握感染症																																		
侵襲性髄膜炎菌感染症																																		
<p>侵襲性髄膜炎菌感染症は、髄膜炎菌 (<i>Neisseria meningitidis</i>) による侵襲性の感染症である。咳やくしゃみなどによる飛沫感染により、ヒトからヒトへ伝播する。潜伏期は通常2～10日で、髄膜炎例では頭痛、発熱、髄膜刺激症状、痙攣、意識障害を示し、敗血症例では発熱、悪寒、ショック、播種性血管内凝固症候群 (DIC) を呈する。髄膜炎ベルト (meningitis belt) とよばれるアフリカ中央部で発生が多く、日本では、学生寮等で集団発生の報告がある。治療には、第三世代セフェム系抗菌薬等が使用される。患者との接触者には、緊急に、リファンピシン等の曝露後予防対応が行われる。日本では、2015年より、4価髄膜炎菌 (血清型A、C、Y、W-135) ワクチンの任意接種が開始されている。</p> <p><a href="#">大阪府内で侵襲性髄膜炎菌感染症患者が増加しています！ (大阪健康安全基盤研究所)</a></p> <p><a href="#">髄膜炎菌性髄膜炎とは (国立感染症研究所)</a></p>	<div style="text-align: center;"> <p><b>年別累積報告数</b></p> <p>大阪府は2025年第5週現在 全国は2025年第4週現在</p> </div> <table border="1" style="margin-top: 10px; font-size: small;"> <caption>年別累積報告数 (推定値)</caption> <thead> <tr> <th>年</th> <th>大阪府累計</th> <th>全国累計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2016</td><td>3</td><td>40</td></tr> <tr><td>2017</td><td>3</td><td>25</td></tr> <tr><td>2018</td><td>4</td><td>35</td></tr> <tr><td>2019</td><td>7</td><td>45</td></tr> <tr><td>2020</td><td>3</td><td>30</td></tr> <tr><td>2021</td><td>1</td><td>15</td></tr> <tr><td>2022</td><td>1</td><td>25</td></tr> <tr><td>2023</td><td>3</td><td>40</td></tr> <tr><td>2024</td><td>11</td><td>70</td></tr> <tr><td>2025</td><td>2</td><td>30</td></tr> </tbody> </table>	年	大阪府累計	全国累計	2016	3	40	2017	3	25	2018	4	35	2019	7	45	2020	3	30	2021	1	15	2022	1	25	2023	3	40	2024	11	70	2025	2	30
年	大阪府累計	全国累計																																
2016	3	40																																
2017	3	25																																
2018	4	35																																
2019	7	45																																
2020	3	30																																
2021	1	15																																
2022	1	25																																
2023	3	40																																
2024	11	70																																
2025	2	30																																

表2. 大阪府全数報告数 (2025年 第5週1月27日～2月2日)

注意：この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります (報告があった疾患のみ記載しています。詳細は感染症情報センターホームページ>【週報】>全数把握疾患 をご覧ください。)

疾患名 ( ) 内の病型は今週報告分のみ 府内累積報告数の内訳は省略	報告数	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市	府内累積報告数
4類感染症	チクングニア熱	1						1		1
	デング熱	1						1		2
5類感染症	アメーバ赤痢	1						1		3
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	1							1	8
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	3	2						1	23
	後天性免疫不全症候群	1	1							11
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1							1	9
	侵襲性髄膜炎菌感染症	1			1					2
	侵襲性肺炎球菌感染症	5	1	1	1				2	57
	水痘 (入院例)	1	1							1
	梅毒	14	1		1		1	2	2	7
百日咳	19	1	1	4	2			7	4	69
結核 (2024年12月分)	<b>結核 新登録患者数：73名</b> (内 肺・喀痰塗抹陽性 23名) (府内累積報告数 1,118名、内 肺・喀痰塗抹陽性 423名)									

(2025年2月4日 集計分)

感染症発生動向調査情報 (ブロック別・疾患別・年齢別患者発生数)

2025年2月4日

(ブロック別)

(年齢別)

第5週 2025年1月27日～2025年2月2日

ブロック名		01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	合計
		豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市北部	大阪市西部	大阪市東部	大阪市南部	
定点数	小児科	22	17	25	19	16	19	20	13	10	14	18	193
	眼科	5	4	6	5	4	5	6	5	2	6	4	52
	基幹	2	2	2	2	2	2	2	4				18
	インフルエンザ	35	27	41	30	24	29	33	19	15	21	27	301
小児科 定点把握疾患	RSウイルス感染症	14	11	54	44	42	19	48	36	19	22	24	333
	咽頭結膜熱	1	1	9	5	0	2	2	8	2	5	4	39
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	27	9	49	21	22	50	25	12	7	18	52	292
	感染性胃腸炎	154	110	204	146	165	121	175	66	60	64	135	1400
	水痘	5	2	2	2	3	6	2	1	1	0	2	26
	手足口病	2	1	3	3	1	1	4	0	0	1	4	20
	伝染性紅斑	8	7	11	5	1	0	1	5	2	0	5	45
	突発性発疹	4	1	7	10	4	2	3	3	0	0	2	36
	ヘルパンギーナ	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	流行性耳下腺炎	0	0	2	1	3	0	0	1	1	0	0	8
把握科 定点疾患	急性出血性結膜炎	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	流行性角結膜炎	0	2	1	7	0	1	1	0	0	1	3	16
合計		215	145	343	244	241	202	261	132	92	111	231	2217
基幹 定点把握疾患	細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0				0
	無菌性髄膜炎	0	1	0	0	1	0	0	0				2
	マイコプラズマ肺炎	1	0	0	0	1	5	0	2				9
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0				0
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	1	0	0	0	1	4	0	1				7
イ定	インフルエンザ	102	89	150	122	121	135	111	36	37	50	52	1005

年齢区分	6ヶ月未満	12ヶ月未満	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳から14歳	15歳から19歳	20歳以上	合計
	疾病名														
R	45	56	101	54	35	8	8	3	3	4	0	13	2	1	333
咽	3	1	7	6	4	3	0	4	2	0	1	6	0	2	39
A	0	0	9	14	21	35	33	21	29	30	11	58	7	24	292
感	16	72	149	152	145	118	113	108	83	79	62	177	34	92	1400
水	0	0	0	0	1	5	2	1	2	3	1	10	1	0	26
手	0	0	8	3	0	5	1	1	0	0	1	1	0	0	20
伝	0	0	2	4	11	1	6	9	3	2	4	2	1	0	45
突	0	5	22	9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36
へ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
流	0	0	1	0	1	2	2	0	2	0	0	0	0	0	8
急	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1
流	0	0	1	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	12	16
合計	64	134	300	244	219	177	165	147	124	118	80	267	45	133	2217
細	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2
マ	0	2	0	1	0	0	0	0	0	0	1	1	0	4	9
ク	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
口	0	0	0	1	2	0	1	0	1	1	1	0	0	0	7
イ	2	17	39	33	47	60	80	72	57	51	62	196	41	248	1005

前週比較・ブロック別・疾患別患者発生数

2025年2月4日

(ブロック別)

第5週 2025年1月27日～2025年2月2日

ブロック名	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	大阪府計	大阪市計	堺市計	東大阪市計	高槻市計	豊中市計	枚方市計	合計	上位5疾患順位	
	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市北部	大阪市西部	大阪市東部	大阪市南部										
定点数	小児科	22	17	25	19	16	19	20	13	10	14	18	83	55	19	11	8	9	8	193	
	眼科	5	4	6	5	4	5	6	5	2	6	4	20	17	5	3	2	2	3	52	
	基幹	2	2	2	2	2	2	2	4			8	4	2	1	2	0	1	18		
	インフルエンザ	35	27	41	30	24	29	33	19	15	21	27	133	82	29	17	13	14	13	301	
小児科 定点把握疾患	RSウイルス感染症	▽ 14	11	54	44	▲ 42	△ 19	▲ 48	36	19	22	▲ 24	131	101	△ 19	34	▲ 7	9	13	333	2
	咽頭結膜熱	1	▽ 1	▲ 9	▽ 5	▽ 0	▽ 2	▽ 2	8	△ 2	5	△ 4	▽ 9	19	▽ 2	△ 3	▽ 0	1	0	▽ 39	5
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	27	▽ 9	49	21	22	▲ 50	▽ 25	△ 12	▽ 7	18	▲ 52	▽ 76	89	▲ 50	▲ 13	▼ 1	10	▲ 35	292	3
	感染性胃腸炎	▲ 154	△ 110	204	146	△ 165	△ 121	▲ 175	66	▽ 60	▲ 64	135	▲ 543	325	△ 121	▲ 90	△ 44	△ 98	89	▲ 1400	1
	水痘	▲ 5	▽ 2	▽ 2	△ 2	△ 3	6	▽ 2	△ 1	△ 1	0	△ 2	9	△ 4	6	△ 1	▽ 0	▲ 4	▽ 1	26	
	手足口病	▽ 2	1	3	▽ 3	△ 1	△ 1	▲ 4	0	▽ 0	▽ 1	▲ 4	△ 9	▲ 5	△ 1	▼ 0	0	▽ 2	0	20	
	伝染性紅斑	▽ 8	7	▲ 11	▲ 5	▽ 1	▼ 0	▽ 1	5	▽ 2	0	▲ 5	10	12	▼ 0	▽ 0	▽ 3	5	△ 7	45	4
	突発性発しん	△ 4	▽ 1	7	▲ 10	▽ 4	▽ 2	△ 3	△ 3	▽ 0	▽ 0	△ 2	11	5	▽ 2	△ 7	▽ 0	△ 3	△ 3	36	
	ヘルパンギーナ	0	△ 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 1	0	0	0	0	0	0	△ 1	
	流行性耳下腺炎	0	0	△ 2	1	△ 3	0	0	△ 1	1	0	0	△ 3	△ 2	0	△ 1	0	0	▲ 2	△ 8	
把握科 疾患	急性出血性結膜炎	0	0	△ 1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	△ 1	
	流行性角結膜炎	▽ 0	2	▽ 1	△ 7	▼ 0	△ 1	▽ 1	▽ 0	0	△ 1	△ 3	▽ 3	△ 4	△ 1	△ 6	0	▽ 0	▽ 1	△ 16	
合計		▲ 215	145	343	244	241	202	▲ 261	132	▽ 92	▲ 111	▲ 231	805	566	202	▲ 155	△ 55	▲ 132	151	2217	
基幹 定点把握疾患	細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	無菌性髄膜炎	0	△ 1	▽ 0	0	△ 1	▽ 0	0	0			△ 1	0	▽ 0	0	△ 1	0	▽ 0	0	2	
	マイコプラズマ肺炎	△ 1	▼ 0	0	0	▽ 1	▲ 5	0	2			▽ 2	△ 2	▲ 5	0	▼ 0	0	0	0	9	
	クラミジア肺炎 (オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0	0	0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	△ 1	0	0	▽ 0	△ 1	△ 4	0	1			△ 2	△ 1	△ 4	▽ 0	0	0	0	0	△ 7	
イ定	インフルエンザ	▽ 102	▼ 89	▼ 150	▼ 122	▼ 121	▼ 135	▼ 111	▼ 36	▼ 37	▼ 50	▼ 52	▼ 363	▼ 175	▼ 135	▼ 77	▼ 59	▽ 47	▼ 54	▼ 1005	

△▽・・・前週比20%以上増減 ▲▼・・・二週連続前週比20%以上増減

全国感染症集計 2025年04週(01月20日～01月26日)

1～4類 (全数把握)	報告数
エボラ出血熱	0
クリミア・コンゴ出血熱	0
痘そう	0
南米出血熱	0
ペスト	0
マールブルグ病	0
ラッサ熱	0
新型インフルエンザ (A/H1N1)	0
急性灰白髄炎	0
結核	196
ジフテリア	0
重症急性呼吸器症候群 (病原体がベータコ ナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限 中東呼吸器症候群 (病原体がベータコ ナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限	0
鳥インフルエンザ (H5N1)	0
鳥インフルエンザ (H7N9)	0
コレラ	0
細菌性赤痢	0
腸管出血性大腸菌感染症	30
腸チフス	0
パラチフス	0
E型肝炎	8
ウエストナイル熱 (ウエストナイル脳炎を含む。)	0
A型肝炎	2
エキノコックス症	0
エムボックス	0
黄熱	0
オウム病	0
オムスク出血熱	0
回帰熱	0
キャサナル森林病	0
Q熱	0
狂犬病	0
コクシジオイデス症	0
ジカウイルス感染症	0
重症熱性血小板減少症候群 (病原体がフレ ボウイルス属SFTSウイルスであるものに限	0
腎症候性出血熱	0
西部ウマ脳炎	0
ダニ媒介脳炎	0
炭疽	0
チクングニア熱	1
つつが虫病	5
デング熱	3
東部ウマ脳炎	0
鳥インフルエンザ (H5N1 及びH7N9を除く。)	0
ニパウイルス感染症	0
日本紅斑熱	0
日本脳炎	0
ハンタウイルス肺症候群	0
Bウイルス病	0
鼻疽	0
ブルセラ症	0
ベネズエラウマ脳炎	0
ヘンドラウイルス感染症	0
発しんチフス	0
ポツリヌス症	0
マラリア	0
野兔病	0
ライム病	0
リッサウイルス感染症	0
リフトバレー熱	0
類鼻疽	0
レジオネラ症	40
レプトスピラ症	0
ロッキー山紅斑熱	0

5類感染症の一部 (全数把握)	報告数
アメーバ赤痢	8
ウイルス性肝炎 (E型肝炎及びA型肝炎を除く。)	5
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	26
急性弛緩性麻痺 (急性灰白髄炎を除く。)	0
急性脳炎 (ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ 媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ クリプトスポリジウム症	17
クローイツフェルト・ヤコブ病	0
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	5
後天性免疫不全症候群	33
ジアルジア症	15
侵襲性インフルエンザ菌感染症	1
侵襲性髄膜炎菌感染症	13
侵襲性肺炎球菌感染症	3
水痘 (患者が入院を要すると認められるものに限る。)	86
先天性風しん症候群	10
梅毒	0
播種性クリプトコックス症	195
破傷風	6
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	2
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	0
百日咳	0
風しん	195
麻しん	0
薬剤耐性アシネトバクター感染症	1
	0

定点把握	報告数	定点当り
インフルエンザ	54594	11.06
COVID-19	29920	6.06
R Sウイルス感染症	2283	0.73
咽頭結膜熱	1038	0.33
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	7415	2.37
感染性胃腸炎	18956	6.06
水痘	810	0.26
手足口病	372	0.12
伝染性紅斑	3074	0.98
突発性発しん	623	0.20
ヘルパンギーナ	28	0.01
流行性耳下腺炎	90	0.03
急性出血性結膜炎	28	0.04
流行性角結膜炎	412	0.59
細菌性髄膜炎	8	0.02
無菌性髄膜炎	15	0.03
マイコプラズマ肺炎	302	0.63
クラミジア肺炎 (オウム病を除く。)	3	0.01
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	15	0.03

定点数	
インフルエンザ/COVID-19	4935
小児科	3130
眼科	694
基幹病院	480

12月(月報)	報告数	定点当り
性感染症・基幹定点		
性器クラミジア感染症	2074	2.13
性器ヘルペスウイルス感染症	840	0.86
尖圭コンジローマ	500	0.51
淋菌感染症	673	0.69
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	1318	2.75
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	86	0.18
薬剤耐性緑膿菌感染症	11	0.02
定点数		
STD	976	
基幹病院	479	

注意 記載データは速報性を重視していますので、今後の調査結果で若干変更が生じることがあります。

2025年2月4日

## 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）ブロック別・疾患別・年齢別患者発生数

(ブロック別)

第5週 2025年1月27日～2025年2月2日

ブロック名	01 豊能	02 三島	03 北河内	04 中河内	05 南河内	06 堺市	07 泉州	08 大阪市 北部	09 大阪市 西部	10 大阪市 東部	11 大阪市 南部	合計
COVID-19定点数	35	27	41	30	24	29	33	19	15	21	27	301
疾病名	報告数											
新型コロナウイルス感染症	117	101	232	138	140	125	151	51	47	86	105	1293
疾病名	定点あたり報告数											
新型コロナウイルス感染症	3.34	3.74	5.66	4.60	5.83	4.31	4.58	2.68	3.13	4.10	3.89	4.30
4週	3.14	3.22	4.66	4.20	4.46	4.55	4.70	2.05	3.13	3.00	3.59	3.83
3週	2.31	2.11	5.15	3.17	4.71	3.66	3.42	2.84	2.47	2.52	2.74	3.30
2週	3.28	2.67	4.54	4.00	3.42	5.62	4.94	2.68	2.80	2.81	3.00	3.76
1週	2.67	1.07	1.78	0.53	3.50	2.62	3.18	2.58	7.67	1.38	1.70	2.38
52週	2.95	3.96	4.95	2.13	4.17	4.34	3.88	3.85	3.67	3.00	3.11	3.67

(年齢別)

年齢区分	0歳	1歳 から 4歳	5歳 から 9歳	10歳 から 19歳	20歳 から 29歳	30歳 から 39歳	40歳 から 49歳	50歳 から 59歳	60歳 から 69歳	70歳 から 79歳	80歳 以上	合計
疾病名	報告数											
新型コロナウイルス感染症	50	138	217	239	67	98	103	92	74	94	121	1293
	4%	11%	17%	18%	5%	8%	8%	7%	6%	7%	9%	